

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2023 助成の概要と推薦理由

助成番号 23-2-3

プロジェクト名 入院・療養中の子ども達に ICT を使って音楽を届ける活動(2)
団体名 特定非営利活動法人 OnPal
代表者名 真隅 潔
所在地 福岡県
助成額 147万円
助成期間 2023年7月1日～2024年6月30日
設立年 2013年
URL <https://onpal.org/>



入院している子どもたちが通う院内学級は、1～2名の教員がすべての学年と科目を受け持っている状況にある。特に体験によって楽しさを学ぶ音楽や美術、工作などは専門の知識が必要になるため、苦勞している教員も多い。またコロナ禍によりボランティア訪問やイベントがなくなったことで、子どもたちが芸術に触れるきっかけは大幅に減少している。入院している時だからこそ、子どもの感性に触れる機会を提供し、心の豊かさを育むことが求められている。

この団体は、主に九州の病院を中心に、プロの音楽家が入院中の子どもたちに「音楽授業」や「コンサート」を通して、生の演奏を届ける活動を行っている。また直接訪問が制限されたコロナ禍では YouTube やオンラインを活用しながら、音楽を届けている。

前回の助成では、院内学級がある病院に対して、音楽授業の状況やニーズ、団体の動画配信「おんぱるチャンネル」に対する意見を調査するためにアンケートを実施した。調査結果から音楽の動画配信に「関心がある」と回答した院内学級も多く、今後の展開につながるきっかけを得ることができた。

今回の助成では、アンケート調査の結果を踏まえ、「おんぱるチャンネル」のブラッシュアップとニーズに合わせた作品を制作する。また新たにつながりが生まれた病院とオンラインで双方向の音楽授業やコンサートのライブ配信を試みる。さらにホームページと団体紹介パンフレットをリニューアルし、活動内容の情報発信と支援者の獲得を目指していく。

本助成を通じて、全国の院内学級とのネットワークをゆるやかに紡ぎながら、多くの子どもたちがワクワクする音楽授業を届けて欲しい。そして ICT を活用した双方向の音楽授業のノウハウが団体内で蓄積され、支援の充実につながることを期待したい。